CHAPTER 4

UC Phone ネットワークのモニタリング

UC Topology ビューおよび Diagnostics Summary ビューを使用して、ユニファイド コミュニケーション（UC）電話ネットワークをモニタできます。

UC Topology ビューおよび Diagnostics Summary ビューは次の情報を提供します。

- IP テレフォニーおよび音声ゲートウェイ デバイスの登録ステータス。
- SRST 対応デバイスの SRST ステータス。
- すべての音声デバイス間の論理関係。
- すべての Cisco Unified CM クラスタの障害に関する概要。
- 各 Cisco Unified CM クラスタで過去 24 時間に試行されたコールおよび完了したコールの数。
- バッチ テスト、模擬テスト、および電話テストのサマリー。
- クラスタ内のすべてのデバイスをまたぐイベントのサマリー。
- クラスタに関する概要情報。
- クラスタ内の各 Cisco Unified CM ノードのシステム使用率。

UC Topology ビュー

UC Topology ビュー（[Operate] タブの下）は、IP テレフォニー ネットワークの論理的なトップ レベルのビューを提供します。このビューは、コール制御関係に重点を置いています。Cisco Unified CM、Unity Connection クラスタ、デバイス、ルート グループ、およびルート リストも表示します。

UC Topology ビューを使用して、次のアクションが可能です。

- 電話機を検索します。
- IP コミュニケーション デバイスのサマリーを表示します。
- デバイス イベントを表示します。
- クラスタ レベルでマップを表示します。

ゲートキーパーで制御されていないクラスタ間トランク（ICT）と SIP トランクの場合、Route List Cloud に示されるデバイス数には、選択したクラスタからのデバイスだけが含まれます。他のクラスタに属するトランク エンドポイントは含まれません。

UC Topology ビューでは、デバイスに関するイベントが生成されると、デバイスの横にアイコンが表示されます。

イベントが生成されると、クリアされるまでは UC Topology ビューに残ります。クリアされたイベントは、Prime Collaboration パージ操作を開始した後で [Events] 表示から削除されます。

UC Topology ビューで電話およびデバイスを検索する方法は 2 通りあります。

- 検索レポートのパネル：ドメイン名、IP アドレス、または MAC アドレスによる電話機の検索と、ドメイン名または IP アドレスによるデバイスの検索を行います。
- 電話検索のパネル：電話の内線番号、IP アドレス、または MAC アドレスによって電話機を検索します。

（注）　マップ表示のサイズを拡大または縮小するには、ペイン上部のスライダを使用してください。

マップ形式の表示ペイン

マップ表示ペインには、IP テレフォニー デバイスの登録ステータスと、SRST 対応デバイスの SRST ステータスが表示されます。

このペインに表示されたオブジェクトをクリックすると、オブジェクトにナビゲート ダウンできます。すると、オブジェクトの下位に位置するデバイスが表示されます。

最上位のビューは Cisco Unified CM クラスタと Cisco Unified Contact Center ソリューション グループを示します。オブジェクトの規模が非常に大きい場合、選択したオブジェクトはレポート ページに表示されます。規模の小さいオブジェクトについては、IP テレフォニー デバイスが登録ステータスとともに表示されます。

次の詳細を表示するには、Cisco Unified CM クラスタのクラウドの上でマウス ポインタを一時停止します。

- Cluster Name
- Registered Phones
- Unregistered Phones
- Unknown Phones
- Devices

Cisco Unified Contact Center の場合、トップ レベルのビューには、Unified Contact Center Enterprise（CCE）クラウドが 1 つだけが表示されます。このクラウドを下に移動すると、個々の CCE が再びクラウドとして表示されます。これらのクラウドのさらに下に移動すると、個々のデバイスが関連情報とともに表示されます。

次の詳細を表示するには、Unity Connection デバイスの上でマウス ポインタを一時停止します。

- Name
- IP Address
- Capability
- Status
- Cluster status
- Role (subscriber/publisher)
- Alternate Node

また、右クリック メニューを使用して、ネイバー デバイスの接続性を表示できます。選択されたデバイスごとに、物理的に接続されているネクストホップ デバイスが表示されます。

Detaild Device ビュー

UC Topology ビューでデバイスを右クリックし、Detailed Device ビューを起動できます。

コンポーネント カテゴリ ペインは、デバイスのコンポーネントをリスト表示します。コンポーネントを選択すると、プロセッサの CPU 使用率、合計使用メモリなど、そのコンポーネントに関する詳しい情報を表示できます。

表示しているデバイスが集約デバイスの場合は、コンポーネント カテゴリ ペインにサブデバイスも表示されます。

システム情報ペインには、IP アドレス、MAC アドレス、デバイスの機能、検出ステータス、モデル、プラットフォーム名、システムのロケーション、およびシステム オブジェクト ID が表示されます。

[Suspend] または [Resume] ボタンをクリックしてデバイスまたはコンポーネントのモニタリングを一時停止または再開できます。

[Launch Tools] オプションを使用して、Cluster Diagnostic ビュー、アラーム ブラウザ、UCM Diagnostic ビュー、診断テスト、およびパフォーマンス グラフを起動できます。使用可能なツールは、デバイス タイプと設定によって異なります。

Diagnostics Summary ビュー

Diagnostics Summary ビュー（[Operate] > [Diagnose] > [Diagnostics Summary]）は、モニタ対象デバイス、アプリケーション、および IP 電話のステータスを表示します。また、ネットワーク、クラスタ、Cisco Unified CM、デバイス プール、または電話機のレベルでコンポーネント ステータスをグループ化する 1 画面のビューを提供します。

Diagnostics Summary ビューから次のビューを起動できます。

- Summary ビュー
- Presence ビュー
- Server ビュー
- Cluster ビュー
- UC Phone ビュー
- Gateway ビュー
- Voicemail ビュー

Diagnostics Summary ビュー、および Endpoint Health Summary ダッシュレットに表示される電話数は、最大 10 分の遅延で同期されます。必要があれば、この同期を手動でトリガーするように、クラスタの検出をスケジュールできます。クラスタの検出では、すべての電話の登録ステータスも再同期されます。クラスタ検出が手動でスケジュールされていない場合、通常これは夜間クラスタ検出の一部として同期されます。

（注） ポートレットはデフォルト ビューでは 20 レコードに制限されています。100 個のレコードを表示するように、ポートレットを最大化できます。必要に応じて、すべてのレコードを表示するために CSV ファイルをエクスポートできます。

[Change Layout] オプションを使用して、Diagnostics Summary ビューのポートレットを整列できます。

レイアウトを変更するには、次の手順を実行します。

ステップ 1　[Diagnostics Summary] ページの右上隅にあるアイコン をクリックします。

ステップ 2　[Change Layout] をクリックします。

ステップ 3　必要なレイアウトを選択します（1 列、2 列、または 2-1-2 レイアウト）。

ステップ 4　[Save] をクリックします。

Summary ビュー

Summary ビューは、Cisco Unified CM クラスタ、UC 音声アプリケーション、インフラストラクチャ デバイス、および PSTN トランクに関する情報を提供します。

Summary ビューには次のポートレットが含まれています。

- 「UCM Cluster Alarm Summary」（P.4-4）
- 「UCM Cluster Call Usage Summary」（P.4-4）
- 「UCM Cluster Device Registration Summary I」（P.4-4）
- 「UCM Cluster Device Registration Summary II」（P.4-5）
- 「UC Phone Tests Summary」（P.4-5）
- 「UC Synthetic Tests Summary」（P.4-5）
- 「UCM Express Summary」（P.4-5）
- 「UC Voice Application Summary」（P.4-6）
- 「UC Infrastructure Device Summary」（P.4-6）
- 「PSTN Trunk Summary」（P.4-6）

UCM Cluster Alarm Summary

UCM Cluster Alarm Summary ポートレットは、Prime Collaboration で管理されている全クラスタの障害の概要が表示されます。

重大、メジャー、マイナー、および警告アラーム データをクリックしてアラーム モニタを起動できます。アラーム モニタでは、クラスタに関連するアラームを表示できます。

Cluster ビューを起動するには、クラスタ名のリンクをクリックします。

UCM Cluster Call Usage Summary

UCM Cluster Call Usage Summary ポートレットは、各 Cisco Unified CM クラスタ内のコール使用状況に関する情報を提供します。次の情報を表示します。

- 現在の時間とピーク時間に試行されたコールおよび完了したコールの数。
- 各ノードで UCM Service を最後に再起動してからクラスタで試行されたコールの数。

Cluster ビューを起動するには、クラスタ名のリンクをクリックします。Call Statistics グラフをクリックすると、さらに詳細を表示できます。

UCM Cluster Device Registration Summary I

UCM Cluster Device Registration Summary I ポートレットは各クラスタのエンドポイント（電話、メディア デバイス、およびメディア ゲートウェイ コントロール プロトコル（MGCP）ゲートウェイ）の登録ステータスに関する情報を提供します。

エンドポイントの次の情報が表示されます。

- プライマリ Cisco Unified CM ノードに登録されているエンドポイントの数。
- バックアップ Cisco Unified CM ノードに登録されているエンドポイントの数。
- 登録されていないエンドポイントの数。
- 不明または拒否されたエンドポイントの数。

エンドポイント リンクをクリックして診断レポートを表示できます。

Cluster ビューを起動するには、クラスタ名のリンクをクリックします。

UCM Cluster Device Registration Summary II

UCM Cluster Device Registration Summary II ポートレットは、各クラスタのコンピュータ テレフォニー インテグレーション（CTI）ルート ポイント、CTI ポート、およびボイス メール ポートの登録ステータスに関する情報を提供します。

エンドポイント リンクをクリックして診断レポートを表示できます。

Cluster ビューを起動するには、クラスタ名のリンクをクリックします。

UC Phone Tests Summary

UC Phone Tests Summary ポートレットは、すべての Cisco Unified CM ノードの電話テストのサマリーを表示します。

次の詳細を提供します。

- テストされた電話の台数
- テストされる機能のリスト
- 最新の電話テストの結果

UC Synthetic Tests Summary

UC Synthetic Tests Summary ポートレットは、すべての Cisco Unified CM ノードの模擬テストのサマリーを表示します。

次の詳細を提供します。

- テストされたクラスタまたはデバイスの名前
- 模擬テストのタイプ
- 最新のテスト結果
- 過去 24 時間にテストが実行された回数
- 過去 24 時間の失敗したテストのパーセンテージ

UCM Express Summary

UCM Express Summary ポートレットは Cisco Unified Communications Manager Express（Cisco Unified CME）デバイスおよび関連する Cisco Unity Express（CUE）デバイスに関する情報を表示します。

また、次の情報も表示されます。

- 各 CME に登録されている ephone の数。数値をクリックして、電話機の詳細レポートを表示できます。
- 登録解除された ephone 数。数値をクリックすると、電話機の詳細レポートが表示されます。
- CME のアクティブなアラームと確認応答済みアラームの合計数。アラーム モニタを起動するには、数値をクリックします。
- CUE の CME 登録のステータス。CUE が CME に登録されていない場合、または CUE が Prime Collaboration で管理されていない場合、この列には N/A と表示されます。
- CUE のアクティブなアラームと確認応答済みアラームの合計数。アラーム モニタを起動するには、数値をクリックします。

UC Voice Application Summary

UC Voice Application Summary ポートレットは、ネットワークに導入されているすべての音声アプリケーションのステータスを表示します。

次の情報を出力します。

- 音声アプリケーションの名前。Detailed Device ビューを起動するには、このリンクをクリックします（VoiceMail ビューを起動する Unity デバイスおよび Unity Connection デバイスを除く）。
- アプリケーション タイプ。
- 音声アプリケーションのアラーム数。アクティブなイベントと確認応答済みのイベントが表示されます。アラーム モニタを起動するには、この数値をクリックします。
- 音声アプリケーションが統合されているクラスタ。Cluster ビューを起動するには、このハイパーリンクをクリックします。

UC Infrastructure Device Summary

UC Infrastructure Device Summary ポートレットはネットワークに導入されている IOS ベースのインフラストラクチャ デバイスについての情報を提供します。

次の情報を表示します。

- インフラストラクチャ デバイスの名前。Detailed Device ビューを起動するには、このリンクをクリックします（Gateway ビューを起動する音声ゲートウェイを除く）。
- IP アドレス、バージョン、およびデバイス タイプ。
- アクティブ アラームおよび確認応答済みアラームの数。アラーム モニタを起動するには、この数値をクリックします。
- 音声アプリケーションが統合されているクラスタ。Cluster ビューを起動するには、このハイパーリンクをクリックします。

PSTN Trunk Summary

PSTN Trunk Summary ポートレットは、トランクの使用状況を表示します。トランクで高トランク使用率イベントが発生している場合は、赤色のフラグが表示されます。

次の情報を出力します。

- ゲートウェイの IP アドレスまたは名前。
- 音声ゲートウェイのポートの動作ステータス。
- ポートで現在使用されているチャネルの数。ダッシュ記号は、アナログ ポートを表します。

- 現在のチャネル使用率。使用率グラフを起動するにはバーをクリックします。

Presence ビュー

Presence ビューにはネットワークに導入された Cisco Unified Presence サーバに関する情報を提供します。

表 4-1 に、Presence ビューで使用できるポートレットを示します。

表 4-1　Presence ビューのポートレット

ポートレット名	説明
Presence Summary	各 Presence サーバに関する次の情報を表示します。 • 名前 • IP アドレス • バージョン • データベースの複製ステータス • イベントの総数および重大度（Critical、Warning、または Informational）
Presence Resource Utilization Summary	各 Presence サーバに関する次の情報を表示します。 • CPU 使用率 • 仮想メモリの使用率 • ディスク使用率（パーセンテージ）
Total XMPP Client Connections	Presence サーバごとに、Connection Manager コンポーネントで接続されているソケットの数を表示します。この値は、デフォルトでは 4 分ごとにポーリングされます。
Instant Messages in the Last 60 Seconds	Presence サーバの過去 60 秒のインスタント メッセージ数を表示します。この値は、デフォルトでは 4 分ごとにポーリングされます。
Presence Events Summary	各 Presence サーバに関するイベント詳細を表示します。
Presence Voice Services	Presence サーバに関連付けられた音声サービスのステータスを表示します。
Total Text Conferencing Rooms	使用可能なテキスト会議室の合計数が表示されます。この値は、デフォルトでは 4 分ごとにポーリングされます

Server ビュー

Server ビューは Cisco Unified CM サーバに関する情報を提供します。次のポートレットが含まれています。

- 「Server Summary」（P.4-8）
- 「UCM Services Summary」（P.4-8）
- 「UCM Resource Utilization Summary」（P.4-8）
- 「UCM Services Summary」（P.4-8）
- 「UCM Call Usage Summary」（P.4-8）

- 「UC End-to-End Synthetic Tests Summary」（P.4-9）
- 「UCM Registered Device Summary」（P.4-9）
- 「UCM Alarm Summary」（P.4-9）
- 「UC Synthetic Tests Summary」（P.4-9）

Server Summary

Server Summary ポートレットには次の情報が表示されます。

- Cisco Unified CM サーバの名前、バージョン、およびモデル。
- クラスタの名前。
- アラーム（Critical、Major、Minor、Warning）の合計数。

このポートレットからパフォーマンス グラフおよび UC Topology ビューを起動できます。

UCM Resource Utilization Summary

UCM Resource Utilization Summary ポートレットは Cisco Unified CM サーバのシステム使用率のステータスを表示します。

次の情報を出力します。

- CPU 使用率
- 仮想メモリの使用率
- ディスク使用率（Common/Log パーティションの使用率）

UCM Services Summary

UCM Services Summary ポートレットは、Cisco Unified CM サーバで実行されているサービスのサマリーが表示されます。

次の情報を表示します。

- サービスの名前。
- サービスのステータス：Running、Stopped、または Deactivated。
- サービスの実行が開始されてから経過した時間。サービスが停止しているか、または非アクティブの場合は、N/A が表示されます。

UCM Call Usage Summary

UCM Call Usage Summary ポートレットには次の情報が表示されます。

- このサーバで試行されたコールの総数。
- このサーバで正常に完了したコールの合計数。
- 現在の時間に試行され、正常に完了したコールの数。

過去 24 時間の Call Statistics グラフも表示します。

UC End-to-End Synthetic Tests Summary

UC End-to-End Synthetic Tests Summary ポートレットは、特定の音声アプリケーションが、シミュレートされた IP フォンか実際の IP フォンにコールをエミュレートするなどの要求に応じることができるかどうかを確認するのに役立ちます。

次の情報を表示します。

- 模擬テストの名前。
- 宛先電話の IP アドレスまたは DNS 名。
- 最新のテストの結果。
- 過去 24 時間にテストが実行された回数。
- 過去 24 時間の失敗したテストのパーセンテージ。

UCM Registered Device Summary

UCM Registered Device Summary ポートレットはクラスタ内の各 Unified CM ノードに登録されているエンドポイントの数を表示します。

次の情報を出力します。

- この Unified CM ノードに登録されている電話の数。電話レポートを表示するには、数字をクリックします。
- この Unified CM ノードに登録されているメディア リソース（ハードウェアとソフトウェア）の数。
- この Unified CM ノードに登録されている MGCP ゲートウェイ（各ポートを含む）の数。
- この Unified CM ノードに登録されている CTI ルート ポイント、CTI ポート、および VM ポートの数。

UCM Alarm Summary

UCM Alarm Summary ポートレットには、Cisco Unified CM サーバのアクティブ アラームがリストされます。

次の情報を表示します。

- アラームの重大度
- アラームのコンポーネント
- 確認応答済みアラームの合計数
- アラームが最初に報告された時刻

UC Synthetic Tests Summary

UC Synthetic Tests Summary ポートレットは、すべての Cisco Unified CM ノードの模擬テストのサマリーを表示します。

次の詳細を提供します。

- テストされたクラスタまたはデバイスの名前
- 模擬テストのタイプ
- 最新のテスト結果

- 過去 24 時間にテストが実行された回数
- 過去 24 時間の失敗したテストのパーセンテージ

Cluster ビュー

Cluster ビューは、Cisco Unified CM クラスタに関する詳細情報を表示します。次のポートレットが含まれています。

- 「UC Cluster Alarm Summary」（P.4-10）
- 「Cluster Summary」（P.4-10）
- 「UCM Cluster Device Pool Summary」（P.4-11）
- 「UCM Resource Utilization Summary」（P.4-11）
- 「UCM Cluster Route Pattern Summary」（P.4-11）
- 「UCM Registered Device Summary」（P.4-11）
- 「UCM Cluster SRST Reference Summary」（P.4-12）
- 「UCM Cluster Location Summary」（P.4-12）
- 「UCM Cluster Gatekeeper Zone Summary」（P.4-12）
- 「UCM Cluster Device License Summary」（P.4-13）
- 「UCM Call Usage Summary」（P.4-13）
- 「UC End-to-End Synthetic Tests Summary」（P.4-13）

UC Cluster Alarm Summary

UC Cluster Alarm Summary ポートレットには、クラスタ内のすべてのデバイスに関するイベントのサマリーが表示されます。Cisco Unified CM ノードと、ゲートウェイなどの関連するデバイスが含まれます。

次の情報を表示します。

- デバイスに存在するアラームの最も高い重大度。
- アラームの発生したデバイス。Server Summary を表示するには、デバイス名をクリックします。
- IP アドレスとデバイス タイプ。
- このデバイスのアラームの合計数。アラーム モニタを起動するには、この数値をクリックします。

Cluster Summary

Cluster Summary ポートレットには、クラスタ サイズ、デバイス プールの数、設定済み電話の数、ゲートウェイ、クラスタの合計イベント数など、クラスタに関する概要が表示されます。

次の情報を表示します。

- クラスタ内のノードの合計数。
- クラスタ内のデバイス プールの合計数。
- 設定済み電話の数。
- クラスタ内の MGCP および H323 ゲートウェイの数。
- クラスタ内の SIP トランク / ゲートウェイの数。

- アラーム（Critical、Major、Minor）の数。
- データベースの複製ステータス。

UCM Cluster Device Pool Summary

UCM Cluster Device Pool Summary ポートレットには、デバイス プール レベルでのクラスタ内の電話のサマリーが表示されます。

次の情報を表示します。

- サービス品質イベント。
- このデバイス プールに対して設定されている電話の数。
- プライマリ Cisco Unified CM に登録されている電話の数。
- セカンダリまたはターシャリ Cisco Unified CM に登録されている電話の数。
- 登録解除された電話の数。
- Unknown 状態または Rejected 状態の電話機の数。

UCM Resource Utilization Summary

UCM Resource Utilization Summary ポートレットはクラスタ内の各 Unified CM ノードのシステム使用率のステータスを表示します。

次の情報を出力します。

- Cisco Unified CM ノード名（Server ビューを起動するには、このリンクをクリックします）。
- CPU 使用率
- 仮想メモリの使用率
- ディスク使用率（Common/Log パーティションの使用率）

UCM Cluster Route Pattern Summary

UCM Cluster Route Pattern Summary ポートレットは､使用率のパフォーマンス グラフおよび各ルート グループのコール量を表示します。クラスタに設定されているルート リストも表示します。

このポートレットで次の情報を表示できます。

- ルート リストまたはゲートウェイの名前。
- ルート グループの使用率：コール詳細レコード（CDR）処理に基づいて時間平均ルート グループ使用率を示すグラフを表示するには、このアイコンをクリックします。グラフには、着信、発信、および合計のルート グループ使用率という 3 個のパラメータが示されます。

  ルート グループの使用率データを表示するには、ルート グループの各メンバに対して最大容量を設定する必要があります。
- ルート グループに関連付けられているルート パターン。

UCM Registered Device Summary

UCM Registered Device Summary ポートレットはクラスタ内の各 Unified CM ノードに登録されているエンドポイントの数を表示します。

次の情報を出力します。

- この Unified CM ノードに登録されている電話の数。電話レポートを表示するには、数字をクリックします。
- この Unified CM ノードに登録されているメディア リソース（ハードウェアとソフトウェア）の数。
- この Unified CM ノードに登録されている MGCP ゲートウェイ（各ポートを含む）の数。
- この Unified CM ノードに登録されている CTI ルート ポイント、CTI ポート、および VM ポートの数。

UCM Cluster SRST Reference Summary

UCM Cluster SRST Reference Summary ポートレットは Survivable Remote Site Telephony（SRST）用に設定された電話に関する情報を提供します。

次の情報を表示します。

- SRST ルータの IP アドレス
- 関連付けられたデバイス プール
- このデバイス プールに属する登録済みの電話の数
- このデバイス プールに属する未登録の電話の数

UCM Cluster Location Summary

UCM Cluster Location Summary ポートレットには、帯域幅とコール統計データが表示されます。

次の情報を表示します。

- ロケーション名。
- このデバイスの最大許容帯域幅。
- 使用できる残りの帯域幅。
- アクティブなコールの数。
- 過去 24 時間で宛先に到達しなかったコールの数。

[Voice] または [Video] オプション ボタンをクリックして、音声またはビデオ コール統計情報を表示できます。

（注）[Active Calls] フィールドには、[Voice] と [Video] のいずれを選択したのかに関係なく、音声コールとビデオ コールの総数が表示されます。Cisco Unified CM は、コール タイプ レベルの粒度をサポートしません。そのため、音声またはビデオ コールの個々の数は使用できません。

UCM Cluster Gatekeeper Zone Summary

UCM Cluster Gatekeeper Zone Summary ポートレットには、ゲートキーパーの帯域幅の詳細が表示されます。

次の情報を表示します。

- ゲートキーパーの名前または IP アドレス
- ゾーンの合計帯域幅
- 現在の帯域幅使用量

- 成功したコール アドミッション
- 拒否されたコール アドミッションの数

UCM Cluster Device License Summary

UCM Cluster Device License Summary ポートレットは、各 Cisco Unified CM クラスタのデバイス ライセンスについての情報を提供します。

次の情報を表示します。

- 電話とノードのライセンスのタイプ。
- 1 つのライセンス アップロードにつき許可されているユニットの最大数。
- 使用中のライセンスの数。
- 残りのライセンスの数。

UCM Call Usage Summary

UCM Call Usage Summary ポートレットには、すべての Cisco Unified CM ノードのコール統計情報の詳細が表示されます。

次の情報を表示します。

- このクラスタに属するノード。
- Cisco Unified CM の最後の再起動以降にこのサーバで試行されたコールの数。
- Cisco Unified CM の最後の再起動以降にこのサーバで正常に完了したコールの数。
- 現在の時間に試行され、正常に完了したコールの数。
- 過去 24 時間のピーク時に、このクラスタで試行され、正常に完了したコールの数。

UC End-to-End Synthetic Tests Summary

UC End-to-End Synthetic Tests Summary ポートレットは、特定の音声アプリケーションが、シミュレートされた IP フォンか実際の IP フォンにコールをエミュレートするなどの要求に応じることができるかどうかを確認するのに役立ちます。

次の情報を表示します。

- 模擬テストの名前
- テストを実行する予定の日時
- 最新のテストの結果
- 過去 24 時間にテストが実行された回数
- 失敗したテストのパーセンテージ

UC Phone ビュー

UC Phone ビューには、IP フォン、診断テスト、およびサービス品質イベントに関する情報が表示されます。次のポートレットが含まれています。

- 「Phone Summary」（P.4-14）
- 「UC Phone Tests Summary」（P.4-14）

- 「UC Phone Service Quality（SQ）Event Summary」（P.4-14）

Phone Summary

Phone Summary ポートレットには次の情報が表示されます。

- IP フォンの MAC アドレス、内線、モデル、IP アドレス。
- コール エージェントと IP フォンの間で使用されているプロトコル。
- IP フォンが属している VLAN。
- IP 電話が接続されているスイッチ ポートのステータス。
- IP フォン上のイメージのブート ロード ID。
- IP 電話が属するパーティション。
- IP 電話が属しているデバイス プール。
- この IP フォンに割り当てられている電話の内線番号。
- IP フォンの登録ステータス。
- この IP フォンが登録されている Cisco Unified CM。

UC Phone Tests Summary

UC Phone Tests Summary には、すべての IP フォンに対するバッチ テストのサマリーが表示されます。

次の情報を出力します。

- バッチ テストの名前
- テストされる機能のリスト
- 最新の電話テストの結果
- テストが最後に完了した日時

UC Phone Service Quality（SQ）Event Summary

UC Phone SQ Event Summary ポートレットには、IP フォンに関して報告されたすべての SQ イベントが表示されます。

次の情報を表示します。

- デバイスに存在するイベントの最も高い重大度
- コールの Mean Opinion Score（MOS）値
- 失われたパケットの数およびジッター
- 宛先で使用されているコーデック
- サービス品質イベントの原因
- イベントが報告された時刻

Gateway ビュー

Gateway ビューは、音声ゲートウェイ デバイス、ゲートウェイ イベント、およびゲートウェイ リソースの使用率に関する情報を提供します。次のポートレットが含まれています。

- 「Gateway Summary」（P.4-15）
- 「Gateway DSP Utilization Summary」（P.4-15）
- 「Gateway Alarms Summary」（P.4-15）
- 「Gateway Voice Interface」（P.4-15）
- 「Gateway Resource Utilization Summary」（P.4-16）

Gateway Summary

Gateway Summary ポートレットは、音声ゲートウェイ デバイスについての情報を提供します。

次の情報を表示します。

- 音声ゲートウェイのデバイス名、IP アドレス、およびデバイス タイプ。
- 音声ゲートウェイ デバイスが統合されているクラスタ。Cluster ビューを起動するには、このハイパーリンクをクリックします。
- アラーム（Critical、Major、Minor、Warning）の合計数。

Gateway DSP Utilization Summary

Gateway digital signal processor (DSP) Utilization Summary ポートレットは、音声ゲートウェイ デバイスに関する次の情報をグラフ形式で提供します。

- Media Termination Point (MTP）セッション使用状況
- トランスコード セッション使用状況
- DSP 使用率

Gateway Alarms Summary

Gateway Alarms Summary ポートレットは、音声ゲートウェイ デバイスのアクティブ アラームの概要を示します。

次の情報を表示します。

- アラームの重大度
- アラームのコンポーネント
- 確認応答済みアラームの合計数
- アラームが最初に報告された時刻

Gateway Voice Interface

Gateway Voice Interface ポートレットはゲートウェイで使用可能な音声インターフェイスに関する詳細を提供します。

次の情報を表示します。

- 音声インターフェイスの名前。
- 音声インターフェイスのポートの動作ステータス。
- ポートで現在使用されているチャネルの数。ダッシュ記号は、アナログ ポートを表します。
- 現在のチャネル使用率。

Gateway Resource Utilization Summary

Gateway Resource Utilization Summary ポートレットは、音声ゲートウェイ デバイスのリアルタイム リソース使用率データをグラフ形式で提供します。

次の情報を表示します。

- CPU last minute usage
- プロセッサ メモリ使用率
- I/O メモリ使用率

Voicemail ビュー

Voicemail ビューは、ネットワークに導入された Cisco Unity および Cisco Unity Connection デバイスについての情報を提供します。次のポートレットが含まれています。

- 「Voicemail Summary」（P.4-16）
- 「Voicemail Resource Utilization Summary」（P.4-16）
- 「Voicemail License Summary」（P.4-17）
- 「Voicemail Alarm Summary」（P.4-17）
- 「Voicemail Services」（P.4-17）

Voicemail Summary

Voicemail Summary には、次の情報が表示されます。

- デバイス名、IP アドレス、およびデバイス タイプ。
- Unity または Unity Connection が登録されているクラスタ。
- ノード タイプ（パブリッシャまたはサブスクライバ）。
- パブリッシャとサブスクライバの間でデータベースの複製ステータス。
- 着信ポートと発信ポートの合計数。
- Unity または Unity Connection デバイスのアクティブ アラーム（Critical、Major、Minor）の数。アラーム モニタを起動するには、この数値をクリックします。

Voicemail Resource Utilization Summary

Voicemail Resource Utilization Summary ポートレットは、Unity および Unity Connection デバイスのリソース使用率データを提供します。

次の情報を表示します。

- CPU 使用率。使用率グラフを表示するには、経過表示バーをクリックします。
- 仮想メモリの使用状況のパーセンテージ。使用率グラフを表示するには、経過表示バーをクリックします。
- ディスクの使用状況のパーセンテージ。
- アクティブな着信ポートの数。合計着信ポートのパーセンテージとして表されます。
- アクティブな発信ポートの数。合計発信ポートのパーセンテージとして表されます。

Voicemail License Summary

Voicemail License Summary ポートレットには、Cisco Unity および Cisco Unity Connection デバイスのライセンス情報が表示されます。

次の情報を表示します

- ライセンスのタイプ
- 1 ライセンスにつき許可されているユニットの最大数
- 使用中のライセンスの数
- 残りのライセンスの数

Voicemail Alarm Summary

Voicemail Alarm Summary ポートレットは Cisco Unity および Cisco Unity Connection デバイスのアクティブ アラームを示します。

次の情報を表示します。

- アラームの重大度
- アラームのコンポーネント
- 確認応答済みイベントの合計数
- イベントが最初に報告された時刻

Voicemail Services

Voicemail Services ポートレットは、Cisco Unity および Cisco Unity Connection デバイスで実行されるボイス メール サービスについての情報を提供します。

次の情報を表示します。

- サービスの名前。
- サービスのステータス。
- サービスの実行が開始されてから経過した時間。サービスが停止しているか、または非アクティブの場合は、N/A が表示されます。